

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場会社名 三洋化成工業株式会社

上場取引所 東大

コード番号 4471 URL <http://www.sanyo-chemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 家永 昌明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員総合事務本部長 (氏名) 本庄 政昭

TEL 075-541-6153

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

平成21年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	55,372	22.1	2,247	13.0	2,161	6.8	871	27.7
21年3月期第2四半期	71,046		1,988		2,318		1,205	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第2四半期	7.90	7.31
21年3月期第2四半期	10.92	10.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第2四半期	134,046	82,245	59.5	723.05
21年3月期	123,901	78,557	61.7	693.00

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 79,774百万円 21年3月期 76,465百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期		7.50		5.50	13.00
22年3月期		5.50			
22年3月期 (予想)				5.50	11.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	111,500	13.9	4,200	555.9	4,000	703.1	1,700		15.41

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社 (社名) 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 無
以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	117,673,760株	21年3月期	117,673,760株
期末自己株式数	22年3月期第2四半期	7,343,230株	21年3月期	7,335,106株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	110,334,807株	21年3月期第2四半期	110,352,055株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年4月30日発表の通期業績予想を平成21年10月26日付で上方修正しております。

上記の予想は発表日時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の4ページをご参照下さい。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(4月～9月)におけるわが国経済は、政府の緊急経済対策の効果もあり、一部に景気持ち直しの兆しが見られるものの、雇用情勢の悪化を受け個人消費が低迷するとともに設備投資も低水準で推移するなど、依然として厳しい状況が続いています。

化学業界におきましても、需要は回復傾向にあるものの、ナフサ価格が再び上昇傾向に転じるなど、経営環境は厳しい状況にあります。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、553億7千2百万円にとどまり、前年同期比では需要の減少と価格の低下により22.1%減となりましたが、昨年秋以降の世界同時不況による売上高の減少傾向には歯止めがかかり、当連結会計年度に入り増加に転じました。

利益面では、原燃料価格が前年同期と比べ低水準で推移したことに加え、不況対策を継続しグループをあげてコストダウンにつとめた結果、営業利益は22億4千7百万円(前年同期比13.0%増)となりました。一方、経常利益は持分法適用会社の不振により持分法投資利益がマイナスに転じたことや為替差益の減少により21億6千1百万円(前年同期比6.8%減)、純利益は少数株主利益の影響もあり8億7千1百万円(前年同期比27.7%減)にとどまりました。

売上高の主な分野別状況(注)は次のとおりであります。

(注)当社グループの事業内容をより一層ご理解いただけるよう、当連結会計年度より、従来の化学的組成に基づく製品分類から、当社グループ製品が使用される用途に基づく製品分類に変更しております。

なお、分野別売上高の対前年同期比伸び率は、前年度の数値を新分類に組み替え算出したものです。

<生活・健康産業関連>

生活産業関連分野は、液体洗剤用原料が液体洗剤の普及により売り上げを伸ばしましたが、香粧品用界面活性剤やポリエチレングリコールが景気後退の影響により低調な売上高となりました。

健康産業関連分野は、高吸水性樹脂が、海外では紙おむつなどの需要増により売り上げを伸ばしましたが、国内は余り伸びず売上高は停滞しました。一方、新型インフルエンザの流行により殺菌剤の売り上げが伸びました。

以上の結果、当分野全体の売上高は212億7千3百万円(前年同期比6.7%減)となりました。

<機械・輸送機産業関連>

機械・輸送機産業関連分野は、自動車シートなどに使われる新規高機能ポリウレタンフォーム原料がその特徴を生かして売り上げを伸ばしましたが、自動車内装表皮材ウレタンビーズや汎用ポリウレタンフォーム原料および潤滑油添加剤は自動車減産の影響を受け、売上高が大幅に減少しました。

以上の結果、当分野全体の売上高は116億3千9百万円(前年同期比33.7%減)となりました。

<プラスチック・繊維産業関連>

プラスチック産業関連分野は、電子部品搬送トレーなどに使用される永久帯電防止剤や合成樹脂着色用の顔料分散剤が景気後退の影響により低調な売上高となりました。

繊維産業関連分野は、自動車用エアバッグ、シートベルト等の産業資材用繊維薬剤やガラス繊維用接着剤が自動車減産の影響により、また、炭素繊維用薬剤も需要の停滞により売上高が減少しました。

以上の結果、当分野全体の売上高は72億2千2百万円(前年同期比24.1%減)となりました。

<情報・電気電子産業関連>

情報産業関連分野は、重合トナー中間体用ポリエステルビーズや粉碎トナー用バインダーがコピーの削減等による落ち込みを受けて、低調な売上高となりました。

電気電子産業関連分野は、シリコンウエハ製造用薬剤が海外の需要の急減により、また、アルミ電解コンデンサ用電解液も家電業界の不況の影響を受け、売上高が減少しました。

以上の結果、当分野全体の売上高は84億1千4百万円(前年同期比27.0%減)となりました。

<環境・住設関連・その他>

環境関連分野は、カチオンモノマーが拡販により売り上げを伸ばしましたが、カチオン系高分子凝集剤は製紙業界の減産などにより低調に推移し、売上高は微減となりました。

住設関連分野は、住宅用断熱材に用いられるポリウレタンフォーム原料や建築シーラント用原料が住宅建設の低迷により売上高が大幅に減少しました。

以上の結果、当分野全体の売上高は68億2千2百万円(前年同期比29.5%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期の財政状態は以下のとおりであります。

当第2四半期末の総資産は、短期借入金の増加及び仕入債務の増加等による現預金の増加ならびに株価上昇に伴う投資有価証券の増加などにより、前連結会計年度末に比べて101億4千4百万円増加し1,340億4千6百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末に比べて36億8千7百万円増加し822億4千5百万円となりましたが、自己資本比率は総資産の伸びが自己資本の伸びを上回った結果、前連結会計年度末に比べ2.2ポイント低下し59.5%となりました。

当第2四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末残高と比較し80億7千5百万円増加し、151億6百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、121億2千3百万円（前年同期は39億7千9百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益20億2千7百万円、減価償却費38億9千4百万円、仕入債務の増加52億4千7百万円などによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、48億4百万円（前年同期は46億8千8百万円の減少）となりました。これは、固定資産の取得に48億4百万円を支出したことなどによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は、8億1千1百万円増加（前年同期は9億4千1百万円の減少）しました。これは、短期借入金の増加22億3千4百万円が、配当金の支払6億6百万円、長期借入金の返済7億6百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期業績予想につきましては、当社グループの業績に大きな影響を与えるナフサ価格や為替の動向等が不透明ではありますが、需要が最悪期を脱し、やや回復したことに加え、グループをあげての不況対策やコストダウンの結果、平成21年4月30日付の「平成21年3月期決算短信」で公表いたしました当初予想を上回る見込みです。

従いまして、平成21年10月26日付の「平成22年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」にて、次の通り通期業績予想を上方修正しております。

（通期）	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	108,000	2,600	2,700	1,200	10.88
今回修正予想（B）	111,500	4,200	4,000	1,700	15.41
増減額（B - A）	3,500	1,600	1,300	500	-
増減率（%）	3.2	61.5	48.1	41.7	-
前期実績	129,555	640	498	2,400	21.75

なお、業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,122	7,031
受取手形及び売掛金	29,970	29,225
商品及び製品	7,375	7,929
半製品	2,893	3,341
仕掛品	479	207
原材料及び貯蔵品	3,249	2,805
繰延税金資産	1,108	1,086
その他	888	1,231
貸倒引当金	22	22
流動資産合計	61,065	52,835
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,951	14,248
機械装置及び運搬具(純額)	21,191	22,195
土地	7,634	7,604
建設仮勘定	5,591	4,760
その他(純額)	1,569	1,804
有形固定資産合計	49,938	50,614
無形固定資産		
ソフトウェア	513	483
のれん	256	342
その他	311	234
無形固定資産合計	1,081	1,060
投資その他の資産		
投資有価証券	20,079	16,458
長期貸付金	5	9
繰延税金資産	872	1,917
その他	1,063	1,063
貸倒引当金	59	57
投資その他の資産合計	21,961	19,391
固定資産合計	72,981	71,066
資産合計	134,046	123,901

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,760	13,342
短期借入金	5,720	3,339
1年内返済予定の長期借入金	1,007	1,091
未払費用	2,459	1,993
未払法人税等	765	93
賞与引当金	1,426	1,212
役員賞与引当金	24	41
設備関係支払手形	1,619	3,283
その他	1,474	1,616
流動負債合計	33,257	26,013
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	2,359	2,946
退職給付引当金	4,472	4,648
役員退職慰労引当金	888	887
その他	823	848
固定負債合計	18,543	19,330
負債合計	51,801	45,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	12,194	12,194
利益剰余金	57,951	57,686
自己株式	5,679	5,675
株主資本合計	77,517	77,257
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,353	674
為替換算調整勘定	1,096	1,466
評価・換算差額等合計	2,256	792
少数株主持分	2,471	2,092
純資産合計	82,245	78,557
負債純資産合計	134,046	123,901

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	71,046	55,372
売上原価	59,544	44,475
売上総利益	11,502	10,897
販売費及び一般管理費	9,513	8,649
営業利益	1,988	2,247
営業外収益		
受取利息	45	18
受取配当金	187	148
持分法による投資利益	86	-
不動産賃貸料	176	175
為替差益	75	10
その他	33	65
営業外収益合計	604	418
営業外費用		
支払利息	157	137
持分法による投資損失	-	243
たな卸資産廃棄損	55	54
その他	61	67
営業外費用合計	274	503
経常利益	2,318	2,161
特別利益		
投資有価証券売却益	-	11
特別利益合計	-	11
特別損失		
前期損益修正損	3	-
固定資産除却損	72	97
固定資産売却損	-	8
投資有価証券評価損	139	-
貸倒引当金繰入額	-	2
過年度特許実施料	-	38
特別損失合計	215	146
税金等調整前四半期純利益	2,103	2,027
法人税等	868	739
少数株主利益	29	416
四半期純利益	1,205	871

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,103	2,027
減価償却費	3,917	3,894
固定資産除却損	72	97
のれん償却額	97	85
貸倒引当金の増減額(は減少)	0	2
賞与引当金の増減額(は減少)	347	213
退職給付引当金の増減額(は減少)	208	176
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	275	1
役員賞与引当金の増減額(は減少)	21	17
受取利息及び受取配当金	232	166
支払利息	157	137
持分法による投資損益(は益)	86	243
固定資産売却損益(は益)	-	8
投資有価証券売却損益(は益)	-	11
投資有価証券評価損益(は益)	139	-
その他の営業外損益(は益)	223	146
売上債権の増減額(は増加)	1,416	616
たな卸資産の増減額(は増加)	2,869	427
その他の資産の増減額(は増加)	353	278
仕入債務の増減額(は減少)	3,192	5,247
未払消費税等の増減額(は減少)	120	66
未収消費税等の増減額(は増加)	-	75
その他の負債の増減額(は減少)	255	445
小計	3,780	11,561
利息及び配当金の受取額	552	215
利息の支払額	148	150
その他	120	86
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	325	410
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,979	12,123
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	15
固定資産の取得による支出	4,349	4,804
固定資産の売却による収入	0	4
投資有価証券の取得による支出	102	4
投資有価証券の売却による収入	-	28
貸付けによる支出	303	1
貸付金の回収による収入	228	56
その他	161	68
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,688	4,804

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(は減少)	-	2,234
短期借入れによる収入	2,450	-
短期借入金の返済による支出	1,967	-
長期借入金の返済による支出	503	706
自己株式の売却による収入	4	0
自己株式の取得による支出	8	4
配当金の支払額	827	606
少数株主への配当金の支払額	90	106
財務活動によるキャッシュ・フロー	941	811
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	55
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,653	8,075
現金及び現金同等物の期首残高	11,482	7,031
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	145	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,974	15,106

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

当社及び連結子会社は、製品の種類・性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種の化学品を専ら製造販売しているので、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) (単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	62,928	2,433	4,853	830	71,046	-	71,046
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,484	3	173	-	2,662	2,662	-
計	65,413	2,437	5,027	830	73,708	2,662	71,046
営業利益(又は営業損失)	2,408	242	174	53	1,937	50	1,988

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) (単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	48,782	1,542	4,491	555	55,372	-	55,372
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,595	-	232	-	1,828	1,828	-
計	50,378	1,542	4,723	555	57,200	1,828	55,372
営業利益(又は営業損失)	2,001	193	473	40	2,241	5	2,247

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
海外売上高	12,552	(6,870)	5,586	4,191	22,330
連結売上高	-	-	-	-	71,046
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	17.7	(9.7)	7.8	5.9	31.4

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
海外売上高	10,036	(5,439)	5,103	3,822	18,962
連結売上高	-	-	-	-	55,372
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	18.1	(9.8)	9.2	6.9	34.2

(注) 1. 海外売上高は、当社(単体)および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他

(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他

(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中近東 他

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

補足情報

四半期ごとの業績推移

1. 連結

前年度

(単位: 百万円)

	第1四半期 (平成20年4月～6月)	第2四半期 (平成20年7月～9月)	第3四半期 (平成20年10月～12月)	第4四半期 (平成21年1月～3月)	累計 平成21年3月期
売上高	34,492	36,554	34,014	24,494	129,555
売上総利益	5,698	5,804	4,744	2,425	18,672
営業利益	975	1,013	200	1,548	640
経常利益	1,127	1,191	213	2,033	498
四半期(当期)純利益	577	627	992	2,613	2,400

当年度

(単位: 百万円)

	第1四半期 (平成21年4月～6月)	第2四半期 (平成21年7月～9月)	伸び率(%)	
			前年同期(2Q)比	前四半期(1Q)比
売上高	26,542	28,829	21.1	8.6
売上総利益	5,084	5,812	0.1	14.3
営業利益	857	1,389	37.1	62.1
経常利益	1,037	1,123	5.7	8.3
四半期純利益	393	477	23.9	21.5

2. 単体

前年度

(単位: 百万円)

	第1四半期 (平成20年4月～6月)	第2四半期 (平成20年7月～9月)	第3四半期 (平成20年10月～12月)	第4四半期 (平成21年1月～3月)	累計 平成21年3月期
売上高	25,747	27,285	23,853	16,141	93,027
売上総利益	4,271	4,681	3,442	1,095	13,490
営業利益	774	1,065	91	1,862	69
経常利益	1,396	1,458	139	1,388	1,605
四半期(当期)純利益	899	995	851	848	195

当年度

(単位: 百万円)

	第1四半期 (平成21年4月～6月)	第2四半期 (平成21年7月～9月)	伸び率(%)	
			前年同期(2Q)比	前四半期(1Q)比
売上高	18,813	19,717	27.7	4.8
売上総利益	3,492	3,929	16.1	12.5
営業利益	310	625	41.3	101.2
経常利益	732	927	36.4	26.6
四半期純利益	509	686	31.0	34.8